

食教育に関する指導計画

教育目標

1. 開拓、創造の精神を育てる
2. 真実追求の態度を強める
3. 友愛、協同の実践を進める

○ 食に関する指導の全体目標

- (1) 健康的な食生活のあり方や、望ましい食習慣を身に付けさせる。(食事の重要性・社会性)
- (2) 食に関する学習を通して、食生活の自己管理能力を育てる。(心身の健康・食品を選択する能力)
- (3) 楽しい食事を通して、豊かな心と健全な体をはぐくむ。(感謝の心・食文化)

○各学年の重点目標

	低学年 (1・2年)	中学年 (3・4年)	高学年 (5・6年)	
附属幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・食物は体に大切な働きをしていることを理解させる ・好き嫌いをしないで食べるようにさせる。 ・友だちと楽しく食べるようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食物には三つの働きがあることを理解させる。 ・苦手なものも食べるように努力させる。 ・「人」や「物」に感謝しながら、マナーを守って食事をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の食生活を見つめ直し、望ましい食習慣を形成させる。 ・健康のためには、栄養のバランスがとれた生活が大切であることを理解させる。 ・食事を通して好ましい人間関係を育てると共に、日本の食文化を大切にさせる。 	附属中等教育学校

○目標の具体化 (めざす子ども像と指導目標)

	低学年 (1・2年)	中学年 (3・4年)	高学年 (5・6年)
目標 (1)	よくかんで食べる子 <ul style="list-style-type: none"> ・かむことの大切さを理解させる。 ・正しい食事のマナーを身に付けさせる。 	マナーを守って食べる子 <ul style="list-style-type: none"> ・正しい食事のマナーの大切さを理解させる。 ・自分の食生活の課題に気付き、望ましい食習慣を身に付けさせる。 	望ましい食生活を工夫する子 <ul style="list-style-type: none"> ・将来を見通して健康に生活するために、食事の大切さを理解し、自分の食生活の改善に努めさせる。
目標 (2)	好き嫌いなく食べようとする子 <ul style="list-style-type: none"> ・食物は体に大切な働きをしていることを理解させる。 ・食品や献立の名前を、進んで調べるようにさせる。 ・給食を好き嫌いなく食べるようにさせる。 	栄養の働きを知り、何でも食べる子 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養の働きについて知らせる。 ・健康な体をつくるために、苦手なものも食べる努力をさせる。 ・自分の健康について関心をもたせる。 	バランスを考えて食事をする子 <ul style="list-style-type: none"> ・健康と食事の関係についての知識を身に付けさせる。 ・自分の食事を見直し、バランス良く食品を組み合わせて食べるようにさせる。
目標 (3)	楽しく食事をする子 <ul style="list-style-type: none"> ・友だちと一緒に、楽しく食事ができるようにさせる。 	感謝して食事をする子 <ul style="list-style-type: none"> ・生産者や、食事の作り手の思いに気付かせる。 ・友だちと協力し合って、楽しい食事の場を作るようにさせる。 	日本の食文化を意識して食事をする子 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的な日本の食文化の特長に気付かせるとともに、食文化を大切にさせる。 ・食事を通して好ましい人間関係を築かせる。

○実施・実践の方法

- (1) 他の学習と関連付けた指導

総合的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ■ 食に関する課題を見つけて主体的に追求を深めると共に、自らの食生活に目を向け、学習したことを自分の食生活に活かすようにさせる。
教科学習	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習内容と関連させながら食を題材として自らの食生活への関心を深め、食についての知識や技能を習得させる。 (例) ・家庭……「なぜ食べるのか考えよう」「計画的な食事作りをしよう」など ・理科……「受けつがれる生命」「ヒトや動物の体」など ・体育(保健)……「健康な生活」「病気の予防」など ・社会……「米づくり」「野菜づくり」「水産業」「これからの食料生産」など
特別活動・道徳	<ul style="list-style-type: none"> ■ 望ましい食習慣を身に付け、食生活についての理解を深めさせる。 ・楽しい食事のための工夫、給食の準備や片付けの手順、安全や衛生の理解と実践など

- (2) 給食における指導

給食管理・指導活動

家庭・地域との連携

- (3) 個別的な相談指導

肥満傾向、過度の痩身、偏食傾向の児童や食物アレルギーを持つ児童への個別的な指導

年間指導計画

各学年の食の学習計画

	学 習 内 容
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の食べ方や片付け方を理解する。 ・いろんな種類の食べ物を食べられることを知る。 ・給食室の道具や調理員の服装を知り、給食に込められている想いを知る。 ・食品の名前や形がわかる。 <p>【題材例】 「はじめてのきゅうしょく」、「げんきのひみつはなんだろう」 「がっこうたんけん」</p>
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・成長に欠かせない牛乳とカルシウムのはたらきを知る。 ・食べ物には、それぞれに働きがあることを知る。 ・栽培活動を通して、野菜の成長や収穫の喜びを味わう。 ・給食の配膳の仕方や片付け方を知り、協力して衛生的に給食当番活動をする。 <p>【題材例】 「牛にゅうのよさをみつけよう」、「たべもののひみつ」 「やさいをそだてよう」</p>
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の献立における食品の組み合わせを知る。（赤、黄、緑の食品） ・野菜の名前やはたらきがわかる。 ・大豆から作られる食品と、たんぱく質のはたらきを知る。 <p>【題材例】 「げんきな体をつくろう」、「やさいのひみつ」 「すがたをかえる大豆」</p>
4年	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつのととり方について考え、望ましいおやつを自分で選ぶ。 ・食べ物に関する奈良の名産がわかる。（大和野菜・郷土食など） ・かむことの大切さを理解する。 <p>【題材例】 「おやつのととり方を考えよう」、「奈良のおいしいものがさそう」 「かむことの力」</p>
5年	<ul style="list-style-type: none"> ・給食に使われている食品の栄養がわかる。 ・朝食の大切さを理解する。 ・野菜や卵を使った簡単な調理をする。 <p>【題材例】 「作っておいしく食べよう」「かんたんな調理をしてみよう」</p>
6年	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活のためには食生活が大切であることを理解する。 ・自分の食事のバランスについてふり返り、よりよくしようとする。 ・食物と環境のつながりを考え、生ゴミを堆肥にできることを知る。 <p>【題材例】 「たのしい食事を工夫しよう」</p>

給食の年間指導計画

給食指導年間計画

学期	月	給食目標	指導内容
マナーよく食べよう	4	食の約束を守ろう	<ul style="list-style-type: none"> エプロン、帽子、マスクをつけて配膳する。 食事の前にはうがい・手あらいをする。
	5	配膳の仕方や後片付けを工夫しよう	<ul style="list-style-type: none"> 手順を考えながら、手際よく配膳する。 正しい後片付けをおぼえる。(食器・箸・ゴミ等)
	6	きれいな手で食事をしよう	<ul style="list-style-type: none"> せっけんを使って手を洗う。洗った手を汚さない。 ごはんや汁物の正しい配置をおぼえる。 箸の正しい持ちかたをおぼえる。
	7	時間を守って食事をしよう	<ul style="list-style-type: none"> 時間内に残さず食べるように努力する。 適切な速さで食事をする。
	9	姿勢よく食べよう	<ul style="list-style-type: none"> 食器を持って、ひじをつかずに食べる。 背筋を伸ばして、よい姿勢で食べる。
バランスよく食べよう	10	バランスよく食べよう	<ul style="list-style-type: none"> 好き嫌いせず、なんでも食べる。 苦手なものも食べる努力をする。
	11	よくかんで食べよう	<ul style="list-style-type: none"> かむことの大切さを知る。 意識してよくかんで食べるようにする。
	12	自分の食生活を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> 丈夫な体をつくるための食事を考える。 食べものの体内での働きについて考える。
	1	感謝して食べよう	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食の歴史や、昔の献立などを知る。 昔の給食や奈良の郷土食を味わい、食事への感謝の気持ちをもつ。
	2	健康を考えて食事をしよう	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい食事のとり方について考える。 栄養を考えた食事をする。
	3	給食をふり返ろう	<ul style="list-style-type: none"> 感謝の気持ちで残さず食べる。 一年間の給食のふり返りをする。

くらし委員会の活動内容

- 給食について (週1回)

学級の給食時間の様子から、よさや工夫を見つけ、その取り組みを広めていく。

学級の給食時間の様子から問題点を見つけ、改善するための方法を考える。

今月のテーマに沿って、1週間のめあてを考え、学級でふり返りを行う。